

みどりの女神 野中葵 一日署長活動日誌

平成29年7月28日(金)
「2017ミス日本みどりの女神」の
野中 葵さんが
中越森林管理署の一日署長とし
て、管内の森林の魅力や安全な
登山をPRしました！
野中一日署長のお仕事を紹介
します。



お仕事① 職員への挨拶



「多くの林業家や職員が森林を豊かに
するためにがんばっている事を頼もしく
思います。皆さんが支えてきた豊かな森
林である国有林を多くの人に発信してい
きたいです。」と力強い抱負を語ってくだ
さいました。



これからのお仕事は八海山に移動して行います。



お仕事② 安全な登山マナーの啓蒙

登山計画をつくることで、その山の特性を知り、十分な準備ができるため、安全で楽しい登山につながります。

山に登るときは、「登山届」の提出を忘れずに！
「登山届」に登山計画を書きます。

「登山届」の提出をお願いしました。



「下山届」の提出もします！
(無事に下山しましたという証です。)



お仕事③ 「山の日（8月11日）」のPR

「山の日」は山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝することを趣旨とする国民の休日です。

手作りの「しおり」を配って、「山の日」をPRしました。

登山客のみなさんが安全で楽しい山での時間になるように願いながら、しおりを渡します。



天気は曇りでしたが、野中一日署長の周りは笑顔でいっぱいでした。



野中一日署長が配ったしおりは、この日だけの特別バージョンです。しおりには、山の日や登山マナーの標語などが書かれています。

このしおりは、職員の手作りで、登山客の安全を願いながら、作っています。

通常バージョンのしおりは、グリーンサポートスタッフが八海山、苗場山、平標山、三国山で6～10月に山で配っています。（グリーンスタッフについてはGSS日誌をご覧ください。）

お仕事④ 境界巡視

国有林と民有林の境界を巡視しました。



左の写真は、野中一日署長が実際に確認した箇所です。



お仕事⑤ イヌワシの観測

森林は生物の生息環境としても重要です。

希少動物であるイヌワシは、森林生態系の食物連鎖の頂点であり、天然林だけでなく人が手を加える林業もイヌワシの生息環境には大切です。

新潟県イヌワシ保全研究会の柳川会長から、イヌワシと林業の関係について説明を受けました。



みんなでイヌワシを探してます。

この日は野中一日署長がいるときに一羽、帰ってから3羽のイヌワシを観察することができました。

最後のお仕事はフジロックフェスティバルの「フジロックの森プロジェクト」PRステージでの活動です。



森林浴ができる場所もありました。
みなさん、ゆったりと自分の時間を過ごしています。

お仕事⑥ 森林の魅力を発信

フジロックで森林の大切さや魅力、「山の日(8月11日)」をPRしました！



一日署長の仕事を振り返って、森林が持つ様々な魅力を伝えました。

野中一日署長、おつかれさまでした！